

2026年2月12日

株式会社おおやま夢工房

「日田おおやま梅まつり」で、梅酒蔵おおやまならではの特別な催し**梅の郷・大山から“梅を味わい、香り、愛でる”特別なひととき”**

株式会社おおやま夢工房(所在地:大分県日田市大山町/代表取締役:土橋 泰輔)が運営する梅酒蔵おおやまでは、日田市大山町で開催される「梅まつり」の期間にあわせ、梅酒蔵ならではの催しを実施いたします。梅園で花を愛で、蔵で梅酒や梅の加工品を味わい、盆梅の佇まいに静かに触れる——。“梅の郷・大山”ならではのひとときをお楽しみいただけます。

**1. 梅酒蔵おおやまの主な催し内容****■ 完熟梅甘酒の無料振る舞い**

完熟梅を使用した甘酒を温めて無料でご提供します。温めることで梅の香りがより豊かに立ち上がり、梅本来のやさしい甘みが一層引き立ちます。ひと口含むと、体の内側からほっと温まり、梅の恵みをじんわりと感じていただける味わいです。ノンアルコールのため、お子さまやお車でお越しの方にも安心してお楽しみいただけます。

**■ 梅こぶ茶の無料振る舞い**

梅こぶ茶を無料でご提供します。梅こぶ茶は、梅のほどよい酸味と、昆布の旨みがやさしく溶け合った、懐かしさを感じる味わいのお茶です。ひと口含むと、昆布の旨みがじんわりと広がり、後から梅の爽やかな香りと酸味が余韻として残ります。梅園を散策されたあとのひと休みや、まだ少し肌寒さの残る季節に、体を内側からほっと温めてくれる一杯としてご好評いただいています。



- **大山町内の梅農家が仕立てた「盆梅」の展示**
大山町内の梅農家が、ひと鉢ひと鉢、丹精に仕立てた盆梅を展示します。枝ぶりや花の付き方に、長年梅と向き合ってきた農家の手仕事と想いが感じられる、静かで奥行きのある梅の美しさをご覧ください。



- **梅まつりフォトコンテストの開催**
梅園や蔵でのひととき、盆梅の佇まい等、梅まつりの思い出を写真で募集するフォトコンテストを開催します。



※応募方法等の詳細は、梅酒蔵おおやま公式サイトにて順次ご案内いたします。

2. 開催概要

- **開催期間:** 2月15日(日)～3月15日(日)【日田おおやま梅まつり開催期間】
 - **開催場所:** 梅酒蔵おおやま
- ※無料振舞は、梅まつり期間中の土日祝日のみの実施となります

3. 梅まつりについて

「日田おおやま梅まつり」は、梅の里として知られる大分県日田市大山町で毎年開催される、春の訪れを告げる地域の催しです。梅まつり期間中は、おおくぼ台梅園やふるや台梅園などが開放され、白や淡いピンクに咲き誇る梅の花と、その香りを楽しむことができます。また、豊作祈願祭や式典、ステージイベントなども行われ、地域の人々とともに作り上げられる、大山町ならではの祭典として親しまれています。

※梅まつりの開催日程やイベント内容などの詳細は、日田市ホームページをご確認ください。

<https://www.city.hita.oita.jp/soshiki/kikakushinko/oyamashinko/sangyo/hokakanko/17591.html>

4. おおやま夢工房について

大分県日田市大山町で、梅を中心とした地域資源を生かした事業を展開。梅園の管理・収穫から梅酒や果実酒の製造販売、観光・宿泊施設の運営までを一体的に行っています。



【奥日田温泉うめひびき】

「凜として愛らしく」をコンセプトに、梅と響溪谷を存分に楽しめる温泉宿です。2024年夏に、プライベートサウナ「サウナラウンジ紅鶴」を新設しました。



【梅酒蔵おおやま】

自社で収穫した南高梅・鶯宿梅を使用し、伝統製法で多彩な梅酒を製造。梅酒の試飲や販売、梅酒づくり体験を通じて、梅文化を身近に感じられる施設です。



【道の駅 水辺の郷おおやま】

地元農産物や加工品、特産の梅を使った商品などを販売。進撃の巨人ミュージアムやカフェも併設し、地域交流と観光拠点の役割を担っています。